

ふれあいひろば

現在の中学2年生から、新しい高校入試を実施します。

「確かな学力」を重視し、「生徒の個性」を生かす高校入試

～平成23年度徳島県公立高等学校入学者選抜について～

時 期	2月				3月										
受検の流れ	出 願	▶	特色選抜 連携型	▶	発 表	出 願	▶	志願変更	▶	一般選抜	▶	発 表	出 願	2次募集	発 表

●新しい高校入試では、一般選抜 特色選抜 第2次募集 連携型選抜 を実施します。

●中学校での学習にしっかり取り組めるようにしました。

学力面を重視する一般選抜は、3月上旬に実施します。

スポーツや文化活動等を生かす特色選抜は、2月中旬に実施します。



●特色選抜では、スポーツや文化活動、その他高校が定める特色ある活動について、「生徒の個性」を生かした選抜を実施します。

高校の運動部や文化部、その他特色ある活動について、能力や適性、意欲のある生徒を募集します。



●一般選抜、特色選抜とも5教科の学力検査を実施し、「確かな学力」を重視します。

一般選抜では、1日で、国語、社会、数学、理科、英語を1教科ずつ学力検査を行います。

特色選抜では、午前中で、国語・社会・数学・理科・英語の5教科を2～3教科ずつまとめて、学力検査を行う予定です。

平成23年度入試の概要

一般選抜

募集人員：募集定員から特色選抜及び連携型選抜の合格者数を減じた人数とします。

出願資格：特色選抜又は連携型選抜においていずれの高校にも合格していない者として

志願変更：出願の状況を見て、1回に限り出願高校、学科を変更することができます。

選抜資料：（必須資料）調査書、一般選抜学力検査（5教科で実施）、面接
（選択資料）各高校の判断で、実技検査を実施します。

第2次募集

実施校：合格者が募集定員に満たない学科で実施します。

出願資格：特色選抜、連携型選抜又は一般選抜においていずれの高校にも合格していない者として

選抜資料：（必須資料）調査書、作文、面接

（選択資料）各高校の判断で、学校指定教科の検査、実技検査から実施します。

特色選抜

募集人員：各高校の募集人員は、次に示す範囲内とし、高校ごとに示します。

○普通科は募集定員の6%以内、専門学科及び総合学科は募集定員の13%以内

○ただし、この募集人員の計が8人未満になる高校は8人以内

また、競技力向上スポーツ指定校は、指定競技の募集人員を別に定めます。

出願資格：志願先高校を第1志望とする者として

選抜資料：（必須資料）調査書、特色選抜学力検査（5教科から出題）、活動記録
（選択資料）各高校の判断で、作文、面接、実技等から実施します。

連携型選抜

実施校：那賀高校、阿波西高校

出願資格：実施校と連携型中高一貫教育を行う中学校の生徒で、中学校長が認めた者として

選抜資料：作文、面接、志望理由書

平成21年度 全国学力・学習状況調査(徳島県)の結果から

子どもたちの学力を向上させるためには、学校での学習、家庭での生活習慣や学習習慣、地域社会の協力が必要です。子どもたちの確かな学力を育成するため、学校と家庭、地域社会が互いに連携・協力して取り組んでいきましょう。

国語、算数・数学の調査結果

公立学校のみ

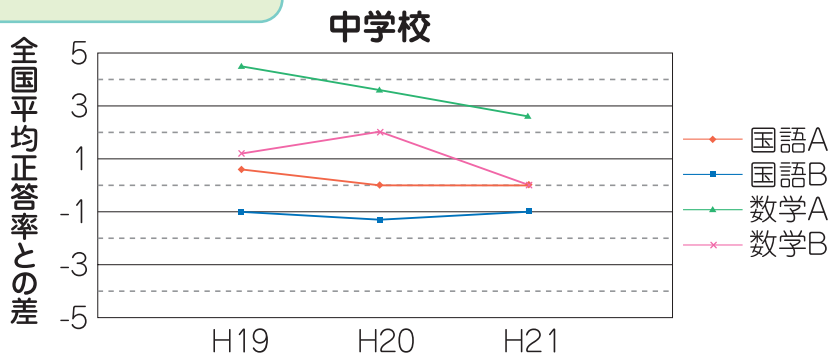
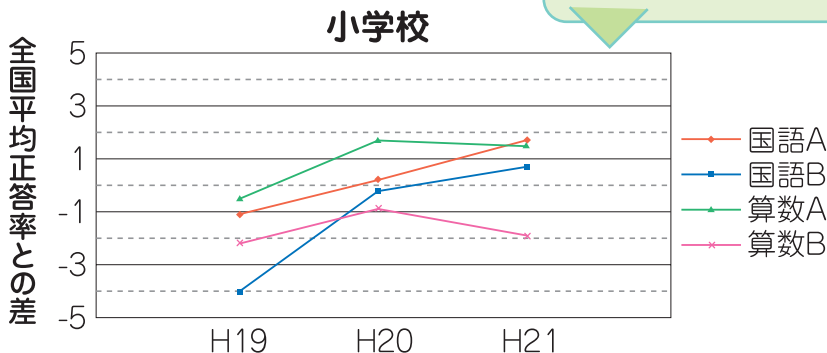
	平均正答率 (%)	「知識」に関する問題			「活用」に関する問題		
		徳島県	全 国	差	徳島県	全 国	差
小学6年生	国語	71.6	69.9	+1.7	51.2	50.5	+0.7
	算数	80.2	78.7	+1.5	52.9	54.8	-1.9
中学3年生	国語	77.0	77.0	±0	73.5	74.5	-1.0
	数学	65.3	62.7	+2.6	56.9	56.9	±0

「知識」に関する問題は
昨年度同様、小・中学校ともに正答率が
全国平均以上になっています。

「活用」に関する問題は
中学校数学に加えて小学校国語の正答
率が全国平均以上になりました。

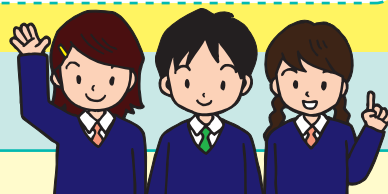
全国平均との差の推移

全国平均以上の学年・教科が増えてきました。



※各教科ともAは「知識」に関する問題、Bは「活用」に関する問題をそれぞれ表します。

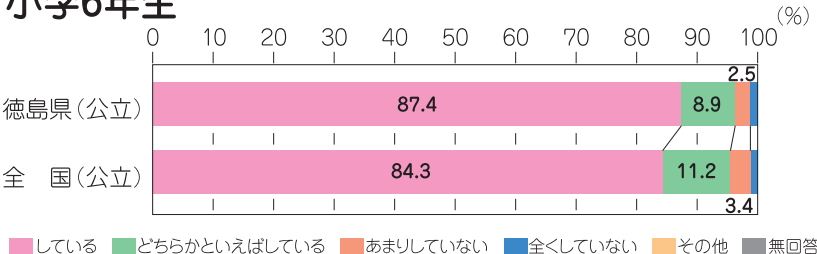
子どもたちのがんばりの成果が、少しずつ現れてきていますが、
全国平均を下回る教科もあり、今後の課題となっています。



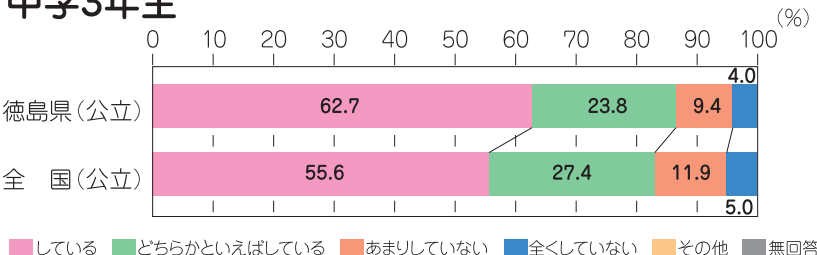
生活習慣・学習習慣等、学習状況の調査結果

家で学校の宿題をしているか

小学6年生



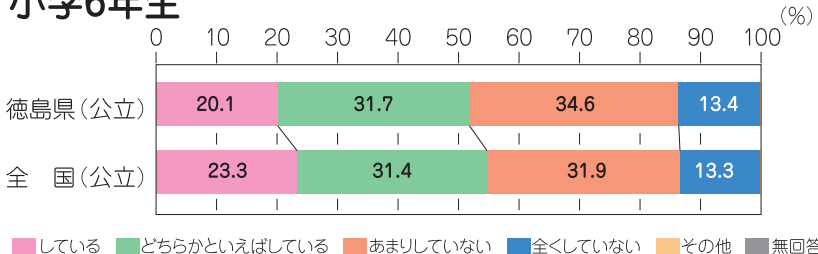
中学3年生



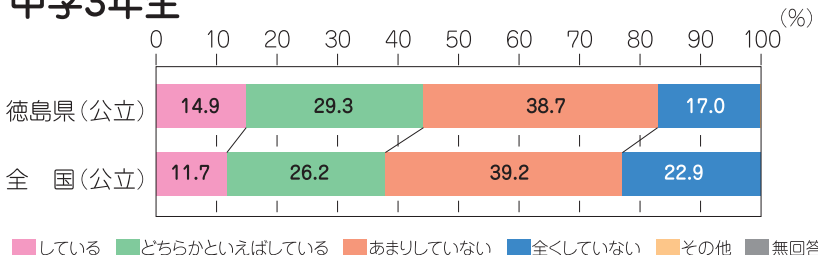
小学6年生、中学3年生とも多くの児童生徒が家で宿題ができており、全国値を上回っています。

家で自分で計画を立てて勉強しているか

小学6年生



中学3年生



小学6年生では、自分で計画を立てて勉強している割合が全国値を下回っており、家庭学習の仕方について考える必要があります。

その他、学習に対する関心・意欲・態度、宿題をきちんとすること、読書習慣や基本的な生活習慣を身につけること、「学力」とのかかわりが明らかとなっています。

徳島の子どもの学力の向上と生活習慣・学習習慣の改善をめざして

家庭では、子どもの生活リズムを整え、脳を活性化させよう！

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を家庭のルールにしよう。
- 学習時間を決め、計画を立ててできるよう促すなど、家庭学習習慣の確立を支援しよう。

家庭では、子どもと向き合い、心の交流を図ろう！

- 子どもの良いところを見つけてしっかりとほめ、自信を持たそう。
- 子どもとともに山や海で自然体験をしたり、地域の行事に参加したりするなど、心の交流を図ろう。



こまめに節電・節水

学校版環境ISOの認定校では、子どもたちや教職員が協力して、節電や節水に取り組んでいます。



今日は、先月より
節電できたかな？



(勝浦町立生比奈小学校)

電灯スイッチに節電を呼びかける手作りシールを貼って、使用していない教室や廊下の照明をこまめに消すようにしています。また、子どもたちが学校の電気使用量を定期的に調べて、グラフに書き、それを校内に掲示することで、継続的に節電に関心をもつようになりました。

「環境を守ろう！」 子どもたちの取組

学校版環境ISO

「学校版環境ISO」とは、学校における環境教育を一層推進するため、ISO14001等の環境規格を参考にして基準を設け、県内小・中・高等学校、特別支援学校における環境保全に関する活動について審査し、認定する、本県独自の取組です。

認定校は、各申請校から出された書類や実際の実施状況について、徳島県教育委員会が設置した「学校版環境ISO」運営委員会が審査し、決定されます。認定期間は3年間です。

現在、140校が認定されており、子どもたちと教職員が自ら目標を立て、学校全体で、ゴミの減量化やリサイクル、省エネルギー等の活動に、継続的に取り組んでいます。

また、本年度は、新たに55校が申請し、積極的な活動を始めています。

みんなでゴミの分別

「行動方針」の一つに、ゴミをきちんと分別することをあげている学校がたくさんあります。



(徳島市城東中学校)

燃やせるゴミ、
燃やせないゴミ、
プラスチック…
いろいろあるなあ。
一人一人が
もっと気をつけて
分別していこう。

清掃時間に美化委員がゴミを細かく分別している中学校では、分別することで、今までゴミと考えていたものも資源であることを再認識しました。そこで、アルミ缶のリサイクルやプルトップ収集、PTAの協力による制服のリサイクル活動も進めるようになりました。

町のクリーン大作戦

ふるさとの自然を愛する子どもたちの育成は大切です。学校版環境ISOでも、多くの学校で地域の方々とともに、町をきれいにする活動をしています。



(徳島県立城西高等学校)

田畑を潤すために、
苦労して作ったはずなのに、
こんなにゴミが
捨てられているなんて…。

学校の近くの袋井用水。地域のボランティア団体の方々や船に乗って、用水の清掃奉仕活動をしました。ふだん何気なく見ている袋井用水の汚れに驚きました。みんなで美しい用水を取り戻しましょう。

ストップ！地球温暖化

専門的な知識や技術を生かして近隣の小・中学校に環境エネルギー教育の出前授業をしている高等学校があります。みんなでエネルギーに関する実験などを通して、温暖化防止について考えることは、高校生だけでなく小・中学生にとっても有意義な機会となりました。



(徳島県立貞光工業高等学校)



(徳島県立国府養護学校)

省エネルギーの一環としてゴーヤを育てている学校が増えてきました。総合的な学習の時間を使って育てたゴーヤで「緑のカーテン」ができました。教室内の温度も少し下がり、夏の暑さも乗り切りました。

守ろう 徳島の自然

絶滅危惧種であるササユリやサギソウ、カンザシギボウシ(イヤギボウシ)等を守り、育てる活動をしている学校があります。



カンザシギボウシ
(イヤギボウシ)



(三好市立落合小学校)

イヤギボウシを守ろう

ぼくはイヤギボウシのことをもっと勉強したいと思いました。最初、群生地に苗を植えに行ったとき、こんな所で育つんだなと少し不思議な気持ちになりました。そのとき、いっぱいゴミがあったのではいけないと思い、「ウミガメのはまを守る」という勉強をしたことを思い出しました。ぼくはゴミを捨てる人にはなりたくないと思いました。それから、シカに食べられないように地域の方に手伝っていただき、ネットを張りました。このこともボランティアでウミガメを守っていることとよく似ていると思いました。ぼくはこれからもイヤギボウシを増やしていきたいです。

(児童の感想)

インフルエンザ対策

一人一人が自覚をもって感染防止対策を

「新型インフルエンザかな？」と思ったら、
早期受診、早期治療。

高い熱が出なくても、インフルエンザに
感染しているケースがあります。



臨時休業の対象になっている部員は、健康であっても、感染している可能性があるため、部活動の練習等には参加できません。



・「新型インフルエンザかな？」と思う症状があれば、まずは、お近くの医療機関に電話をかけて相談してください。

・「新型インフルエンザ」についての詳しい情報はこちら
<http://anshin.pref.tokushima.jp/normal/influenza/>
(新型インフルエンザ特集ページ)

受診する医療機関がわからない場合の相談窓口

新型インフルエンザ相談窓口

各保健所 (8:30～17:00 土・日・祝日除く)

- 徳島保健所：☎088-602-8907
- 吉野川保健所：☎0883-24-1114
- 阿南保健所：☎0884-28-9867
- 美波保健所：☎0884-74-7343
- 美馬保健所：☎0883-52-1017
- 三好保健所：☎0883-72-1122

健康増進課 (8:30～18:15 土・日・祝日除く)

- 健康増進課：☎088-621-2228

FAXでの相談を希望される方は、FAX 088-621-2841

その他、新型インフルエンザに関する相談
新型インフルエンザ安心ダイヤル ☎0120-960-005
(9:00～17:00 土・日・祝日除く)

インフルエンザの予防

インフルエンザは、感染者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込んだり(飛沫感染)、ウイルスが付着した物を触った手で口や目の粘膜を触ることで粘膜からウイルスが侵入して感染(接触感染)します。



咳エチケット

◎ 咳やくしゃみなどの症状がある時はマスクを着けましょう。マスクを着けていないときはティッシュなどで口と鼻をおおきましょう。

◎ 鼻汁や痰はティッシュペーパーに出し、蓋つきのゴミ箱に捨てましょう。

咳やくしゃみは見えない唾液を飛ばします。人にうつさないためにマスクをつけましょう。

咳やくしゃみでウイルスは1m程度飛びますが、マスクをつけるとほとんど周囲に飛ばなくなります。



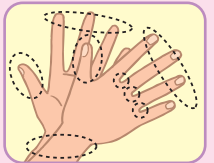
手洗い・うがい

◎ 帰宅時、食事前、病気の人と接触した後は手洗い・うがいをしましょう。

◎ 手洗いは、流水と石けんを使って、15秒以上かけ、手のひら、手の甲、指先と付け根、親指、手首も忘れずに洗いましょう。

◎ 洗った後は水分を十分に拭き取りましょう。

◎ 流水が使えないときはアルコールを含んだ手指消毒薬を使いましょう。



換気・湿度

換気をこまめにしましょう。

湿度を50～60%程度に保つことも空気中のウイルスを減らすためには重要です。

「青年による人権教育交流推進事業」について

徳島県教育委員会では、平成19年度より「青年による人権教育交流推進事業」を実施しています。これは、人権の視点に立った活動をしている大学のサークル等が、幼・小・中・高・特別支援学校等の要請に応じ、学校や児童館等を訪問し、人形劇や楽しい遊びをとおして、子どもたちが人権を尊重することの大切さを実感できるような活動を行っています。

今年度は、徳島大学、鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学のご協力をいただき、これまでに多くの学校等から派遣依頼をいただいています。

大学生の感想

子どもたちと一緒に「自己紹介ビンゴゲーム」や「ジェスチャーゲーム」、「トトロのさんぽ」を歌いながら体を動かす「手話コーラス」に挑戦しました。予想以上に子どもたちがとても積極的に「もっとジェスチャーしよう!」「これどうやってするの?」などうれしい質問が飛び交いました。

活動をとおして、子どもたち一人ひとりの感性の豊かさや、独創性に、改めて気づかされ、私たちも良い経験になりました。

徳島大学・児童文化研究部

幼児・児童を対象に、公園などでゲームや工作をしたり、各学校(園)でオリジナルの人形劇や影絵劇、ダンスをしたりすることをおして、子どもたちに友達や仲間づくりの大切さを伝える活動をしています。

徳島大学・学生ボランティア部

学校等、特に特別支援学校の行事にボランティアとして参加しています。幼児・児童生徒と一緒に、工作やゲーム等の活動をすることによって、友達の大切さを伝えたり自立へのお手伝いをしたりしています。

鳴門教育大学・ふれあいアクティビティ

小学生を主な対象として、一緒に絵を描いたり工作をしたり歌を歌ったり、ゲームや自然とふれあう活動をしたりしています。こうした活動をとおして、仲良くすることや命の大切さについて気づいてほしいと考えています。

四国大学・人形劇クラブ

幼児から児童(小学校低学年中心)を対象に、童話やオリジナル作品の人形劇やパネルシアターなどを行っています。こうした活動をとおして、命の大切さなどを伝えたいと考えています。

四国大学・手づくりおもちゃクラブ「ひまわり」

幼稚園や小学校、学童保育等で、友達と一緒に活動する楽しさが感じられるような手づくりのおもちゃづくり等を行っています。こうした活動をとおして、子どもたちの仲間づくりを進めています。

四国大学・フレンドリーキッズクラブ

幼稚園や小学校、学童保育等で、友達と一緒に活動する楽しさが感じられるようなゲーム、レクリエーション、パネルシアターなどを行っています。こうした活動をとおして、子どもたちの仲間づくりを進めています。

四国大学・手話・点字クラブ

児童生徒に自己紹介やあいさつなどの簡単な手話を教えたり、手話で歌を歌ったりして、交流することができます。こうした活動をとおして、障害者の人権についての正しい理解を促し、共に生きる社会づくりをめざしています。



手話・点字クラブ

徳島文理大学・手話部Friends(フレンズ)

幼児・児童生徒を対象に自己紹介やあいさつなど、簡単な手話を教えたり、手話で歌を歌ったりして交流し、聴覚障害者への理解を深め、障害者に対する差別・偏見をなくすための活動をしています。

問い合わせ先 県教育委員会 人権教育課 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1 ☎(088)621-3157

みんなで楽しめる行事一覧

開催月	開催期間	行事名称	申込	費用	定員	開催場所	備考
12月	19日(土)	あせび子ども邦楽教室			20	総合教育センター	小学生対象 13:30~15:30
	20日(日)	もうすぐお正月	◆	☆		牟岐少年自然の家	入場料300円
	20日(日)	親子で楽しむ映画会「クリスマスキャロル」他			20	総合教育センター	10時と14時の2回上映
1月	26日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	13:30~14:30
	9日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	13:30~14:30
	11日(月)	部門展示「里山のケモノー狸と狐ー」展示解説①				博物館	祝日のため、観覧料無料
	17日(日)	ミュージアムトーク「姫島産黒曜石の移動」			50	博物館	
	17日(日)	親子で楽しむ映画会「ふしぎの国のアリス」他			20	総合教育センター	10時と14時の2回上映
	23日(土)~24日(日)	冬の自然を楽しもう	◆	☆	80	牟岐少年自然の家	
	24日(日)	トンボ玉をつくろう②	◆	☆	20	博物館	1/14締切(往復はがき)、材料費100円(大学生・一般)、高校生以上対象
	26日(火)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	13:30~14:30
	31日(日)	冬の樹木と昆虫ウォッチング	◆		20	文化の森総合公園内	1/21締切(往復はがき)
	6日(土)	あせび子ども邦楽教室			20	総合教育センター	小学生対象 13:30~15:30
2月	7日(日)	古代の乳製品をつくろう	◆		20	博物館	1/28締切(往復はがき)
	7日(日)	親子で楽しむ映画会「三ねん寝太郎」他			20	総合教育センター	10時と14時の2回上映
	13日(土)	こども鑑賞クラブ「徳島のコレクション2010-I」		☆		近代美術館	小学生対象、保護者は要観覧料
	13日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	13:30~14:30
	14日(日)	ミクロの世界ー電子顕微鏡で化石を見よう!	◆		10	博物館	2/4締切(往復はがき)、小学校高学年以上
	14日(日)	部門展示「里山のケモノー狸と狐ー」展示解説②		☆		博物館	観覧料必要(高校生以下無料)
	20日(土)	あせび子ども邦楽教室			20	総合教育センター	小学生対象 13:30~15:30
	21日(日)	アンモナイト標本をつくろう	◆	☆	20	博物館	2/11締切(往復はがき)、材料費300円(大学生・一般)
	21日(日)	親子で楽しむ映画会「赤毛のアン」他			20	総合教育センター	10時と14時の2回上映
	27日(土)	おはなし「あせびの会」			20	総合教育センター	13:30~14:30
	28日(日)	部門展示「絵画に見る中世」展示解説		☆		博物館	観覧料必要(高校生以下無料)

◆印は、申込が必要です。☆印は、費用が必要です。

●赤ちゃんと楽しむおはなし会 12、1月の第2木曜/10:30~10:50 [図書館]

●にちようびのおはなし会 12~2月の第2、第4日曜/13:30~14:00 [図書館]

こども鑑賞クラブ



行事の内容等については、開催する教育機関にお問い合わせください。

- 県立埋蔵文化財総合センター ☎088-672-4545
- 県立総合教育センター ☎088-672-5400
- 県立図書館 ☎088-668-3500
- 県立博物館 ☎088-668-3636
- 県立近代美術館 ☎088-668-1088
- 県立二十一世紀館 ☎088-668-1111
- 県立牟岐少年自然の家 ☎0884-72-2811

県立埋蔵文化財総合センターの催し

開催期間：1月12日(火)~3月7日(日)
行事名称：「発掘へんろ」(四国各県の出土品展示会)
場所：埋蔵文化財総合センター
関連行事：1月31日(日)
「コハクの勾玉作り体験」(無料・申込必要)
2月14日(日)
「旧石器・縄文遺跡調査報告会」
3月7日(日)
「板野町史跡ウォーキング」(無料・申込必要)

スタジオジブリ・レイアウト展

来年の2月20日(土)から4月18日(日)まで、徳島県文化の森総合公園で「スタジオジブリ・レイアウト展」が開催されます。「風の谷のナウシカ」から最新作の「崖の上のポニョ」まで、1,000点以上のレイアウトが公開されますので、ぜひご覧ください。

高畑・宮崎アニメの秘密がわかる。



お知らせ

『教育通信ふれあいひろば』の内容が県教育委員会のホームページでご覧になれます。また、テキストファイルもありますのでご利用ください。
<http://www.pref.tokushima.jp/>

この広報紙について皆さまからのご感想をお寄せください。
Eメール●kyouikusoumuka@pref.tokushima.lg.jp

印刷：徳島県教育印刷株式会社

お体のことで悩んでいませんか?

骨折 捻挫 打撲 キック腰 脱臼 挫傷 寝ちがい
じっくりカウンセリング、しっかり施術、ご相談・診察予約受付中!

診療時間 【平 日】AM9:00~PM1:00・PM3:00~PM7:00
【土 曜 日】AM9:00~PM1:00 休診日/日曜・祝日

無料駐車場 8台完備

南矢三町3丁目に移転しております

労災指定・各種保険取扱

森整骨院

徳島市南矢三町3丁目2番39-7
TEL・FAX 088-632-7004
お気軽にご相談ください!!

↑至弁天橋
●移転前

←至国府 県道徳島鳴島線 至徳島→

美容室 キャンディ 森整骨院 写花 昭G 真梨 屋 エル

ワークサイン 城西中学校